



整理番号	HT29020	分野	生物	キーワード	受精、発生、GFP
------	---------	----	----	-------	-----------

研究機関名	宮城教育大学				
プログラム名	私たちクラゲ研究隊2017 ～生命の始まりと不思議な光を観察しよう～				
先生(代表者)	出口 竜作(でぐち りゅうさく) 宮城教育大学・教授				
自己紹介	クラゲ、貝、ゴカイなどの海に生息する無セキツイ動物を使って、受精や発生などの現象について研究しています。海に行くと研究材料を採集したり、魚釣りをしたりするのが大好きです。あと、テニス、卓球、バドミントン、バレーボールなど、球技をするのも大好きです。				
開催日時・募集対象	平成29年7月29日(土)	受講対象者	小学5・6年生、中学生	募集人数	24名
集合場所・時間	宮城教育大学・理科学学生実験棟		(集合時間)	10:00	
開催会場	宮城教育大学・理科学学生実験棟 住所: 〒980—0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149 アクセスマップ URL: <a href="http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/index.html">http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/index.html</a>				
内 容					
<p>みなさんは、クラゲという生き物を見たことがありますか？海をただよっているクラゲも、実は動物の仲間なのです。そして、やはり卵から成長していきます。また、クラゲの中には、蛍光を出して緑色に光る種類もいます。クラゲが卵や精子を産むところ、卵と精子が受精するところ、受精卵が成長していくところ、蛍光を出すところなどを顕微鏡で観察してみましよう。クラゲがどのような動物なのか、みんなで調べていきたいと思います。</p>					
					
スケジュール				持 ち 物	
10:00～10:15 受付(宮城教育大学・理科学学生実験棟集合)				・筆記用具	
10:15～10:30 開講式(オリエンテーション、科研費の説明、自己紹介)				・デジタルカメラ(顕微鏡写真を撮りたい場合)	
10:30～11:15 クラゲの形態と放卵・放精過程の観察				・上着(冷房に備えて)	
11:25～12:10 クラゲの受精に関する観察・実験				特 記 事 項	
12:10～13:10 昼休み				参加にあたっては、保護者の同意が必要です。大学までの送迎は保護者が責任をもって下さい。	
13:10～13:55 クラゲの発生過程の観察					
14:05～14:50 クラゲのライフサイクル各段階の観察					
14:50～15:30 学内見学ツアー&クッキータイム					
15:30～16:05 クラゲの蛍光タンパク質(GFP)に関する観察・実験					
16:05～16:25 まとめ、討論					
16:25～16:45 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)					
16:45～17:00 クラゲの飼育法の説明、クラゲの配付					
17:00 終了、解散					

《お問合せ・お申込先》

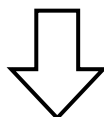
所属・氏名：	宮城教育大学理科教育講座・出口竜作
住所：	〒980—0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149
TEL 番号：	022-214-3413
FAX 番号：	
E-mail：	deguchi@staff.miyakyo-u.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月7日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月14日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
出口 竜作	H26-28	基盤研究(C)	26440177	「クラゲの卵成熟誘起ホルモン=神経ペプチド」であることの証明
出口 竜作	H22-23	新学術領域研究	22112501	刺胞動物卵における精子受容部位の形成・消失機構の解明
出口 竜作	H19-21	基盤研究(C)	19570198	光刺激によるクラゲの卵成熟開始機構の解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。